

平成24年度事業報告

(1) 南予流域林業活性化協議会

日時 平成24年7月11日(水) 13:30～

場所 南予地方局 7階 会議室

議題 ①平成24年度総会について

(2) 南予流域林業活性化センター総会

日時 平成24年8月2日(木) 13:30～

場所 南予地方局 7階 第2会議室

議題 ①平成23年度事業報告並びに収支決算報告について

②平成24年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認について

③平成24年度市町・森林組合負担金(案)について

(3) 事業等について

① 南予流域林業活性化センターホームページの運営

URL <http://aoigis.co.jp/nan-yofac/>

開設 平成19年8月1日

内容

- ・団体概要
- ・南予流域森林そ生プロジェクト
- ・南予アルプスへのいざない
- ・南予流域の森林・林業の風景 等

② 南予産材利用促進PRチラシ作成

木造住宅建築促進のために、愛媛県及び活性化センター構成市町の優遇措置についてPRするチラシ(3,000枚)を作成し、関係機関に配布した。

③ 南予流域木造住宅建築促進事業

○南予流域内で地域産材を利用して木造住宅を新築した住宅の見学会を開催する事業者に対して普及広報費用の一部を助成。

・H24年度 2件 (鬼北町)

○地域産材を利用した五寸角の木造住宅の建築促進をPRする広報費用の一部を助成。

・H24年度 五寸角の家普及推進協議会(事務局:木材協会宇和島支部)

④ 南予アルプス紅葉登山

一般県民に対し、森林の持つレクリエーション機能・生物多様性保全機能等の多面的機能について普及を図るため紅葉登山を実施した。

・実施日:平成24年11月3日(土)

・参加者:34人

・実施方法:鬼北町と松野町のマイクロバスの使用や、弁当の参加者持参等により、低予算にて行った。

⑤ 南予アルプス友の会 アンケート

友の会の今後の運営に係る経費節減に取り組むため、紅葉登山の案内に合わせて、会員に下記の内容でアンケートを実施した。

- ・会員継続の把握 退会希望者 11人
- ・イベントの案内方法の変更（基本をHPの掲載のみとするがよいか）

HPを見る環境がなく、今後も郵便による案内希望をされた方 29人

- ・友の会、紅葉登山に関する幅広い意見の収集
- 参加費を取ってもらってもいいので長く登山が続けばいいなと思う。弁当などは自弁で上等です。
- 高齢となり山歩きが困難となりました。バスだけのツアーも企画してほしいと思います。
- 必要経費を個人負担しても今後も計画してもらいたい。
- 財政事情の厳しき折、友の会の活動ができなくなる可能性があるとのこと、了解しました。しかしながら貴重な鬼北の情報発信でもあり最低限HPの継続をお願いします。（横浜市）
- 年1回ではなく、数回実施していただければ、そのうちの1回は参加できると思います。これからもこの企画を継続してください。
- 鬼が城全域にわたり山が荒れている。これは鹿による食害だけではなく、登山者の踏み荒らしも影響している。団体での紅葉登山は中止すべきだと思う。これ以上山に負担をかけることは許されるものではない。

※ 退会者は少数であり、活動の継続希望も多いことから、H25年度についても、紅葉登山など会の活動を実施すべきと考える。

⑥ 林業に関するアンケート

林業従事者の労働環境を把握し、活性化センターとして、労働安全性の確保に対する経営者の意識向上を促す取組や、事業体に対するサポートの可能性を探る内部の基礎資料とするため、各事業所にアンケートを依頼した。